



平成29年12月1日

芸術の秋、すてきな作品を見た

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

園長 田中 裕

先日、3年ぶりに北野小学校の展覧会を見ました。800人近い児童の作品が一堂に会する展示は圧巻で、また卒園児の素晴らしい成長も見られました。大きな画用紙いっぱいに描かれた低学年の「たまごからうまれたよ」や「わたしたちのザリガニ」は同じテーマの中で子どもの個性が色づかいや形に表れています。3、4年生の「生き物ステンシル」「絵になった文字」は造形と図画を組み合わせた高度な作品となり、高学年の回転版画や水墨作品に至っては立派な芸術作品でした。そしてこれは保育園児の学年の差にも感じるのですが、学年が1年違うと、こんなにも変わってくるのかという驚きを感じました。小学生になると学年が上がるにつれて大人顔負けの作品を見ることができなのが、展覧会の見どころでもあります。

保育園の子どもたちを対象に考えると、絵画、造形の面白さは、その年齢にしかできない、その年齢だからこそできることを心から堪能できることです。1歳半から2歳半ごろに見られる「点や短い線をたたくように描く」なぐりがきの時期から自由に線を走らせて、らせん形や渦巻き形になる中で、子どもは線に意味を持たせてつづやきながら描きます。やがて4歳ごろまでに形を羅列的、断片的に連想しながら描くようにもなります。象徴的な形から家や車、頭足人（顔から直接手や足が出ている人）が表れてきます。もちろん絵の発達段階の目安ですが、個人差もあり、そのどれもがその時々の子どもの個性の表出です。正解ではないし、逆に言えばどれもが正解です。子どもが心ゆくまで堪能できる時間の積み重ねは、自分から進んで考え工夫する時間です。そしてこれは自分の人生を切り開いていく大きな土台となるのかもしれません。

—12月の行事予定—

12月1日(金)	体育指導	3～5歳児
4日(月)	保護者会	0歳児
5日(火)	保護者会	3歳児
6日(水)	誕生会	
	保護者会	分園、本園1歳児
7日(木)	避難訓練	
	保護者会	分園、本園2歳児
8日(金)	体育指導	3～5歳児
12日(火)	保護者会	5歳児
13日(水)	身体測定	5歳児
	保護者会	4歳児
14日(木)	身体測定	4歳児
	やきいも会	
15日(金)	体育指導	3～5歳児
18日(月)	身体測定	分園1・2歳児 3歳児
19日(火)	0歳児健診	
	身体測定	本園1・2歳児
20日(水)	高齢者施設訪問	5歳児 (マイライフ、徳丸ふれあい館)
21日(木)	クリスマス会	
22日(金)	体育指導	3～5歳児
29日～	年末年始休園	
1月3日		

